

海ごみ。

街から川へ、川から海へ...
どんぶらこどんぶらこ
世界中を漂う旅人

未来への
アクション!

「海ごみ」との間わりには「ゴミを
出さない・海に流れ込ませない発
生源対策」「海ごみの回収・処
理対策」このどちらも大切です。
つまり「海ごみ」は、自然に生か
されているわたしたちひとりひとり
につながっているのです。

若狭の海 de SDGs



旅人プログラム 2～3時間

海ごみは旅人。海岸でビーチクリーン、海ごみの「一生」も考えます。

海岸でビーチクリーンをする
と「これ何?」「なぜこんなもの
が?」いろいろな海ごみに
出合います。その中から気
になるものを持ち帰って、海
岸に流れ着くまでの旅のこ
と、回収されたもの・されな
かったものの未来、海ごみ
の「一生」を考えます。



1

気になる海ごみを持ち帰ります

2

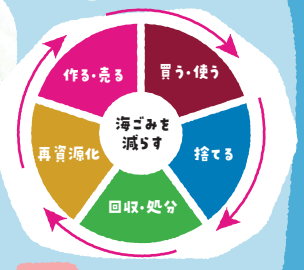
どのようにして流れ着いた?

3

ワークシートでじっくり考えます

4

これからできる身近なことは?



調査プログラム 2～3時間

海ごみを「調査」し、これからの対策について考えます。

海岸で10m四方の枠をつくり、
枠の中の海ごみを種類ごとに
分別して、重さや容積、個数、
製造国などを調べます。
社会問題を科学的な視点でとらえ、
具体的な対策や自分達にできる
ことを考えます。



1

10m×10mの枠をつくります

2

海ごみを分別



3

重さや容積などを記録



4

結果をまとめてこれからの対策を!

アップサイクルプログラム 2～3時間

海ごみのアップサイクル!! 室物に生まれかわります。

ビーチクリーンで集めた中から「原料」にできるものを
分別し、洗浄し乾燥させます。
その後、専門メーカーの協力のもとアップサイクル!!
宝物になった海ごみの新たな「一生」が始まります。
海ごみが「ゴミ」には見えなくなるのが不思議♪



1

「原料」にできるものを分別

2

洗って乾かします



3

もう「ゴミ」には見えません。専門メーカーへ♪



4

1～2か月後にはアクセサリーやサングラスに♪

みけつくに
福井、御食国若狭は縄文の頃から海湖川里山の幸に恵まれ、現在に至るまで豊かな食と暮らしを育んでいます。そしてそれは、清らかな水や多様な生き物、健やかな自然とともに営まれる第一次産業など互いの調和に担保されてきました。
この循環の平和をつなげる実践として、若狭湾の「海ごみ」に学び、持続可能な社会づくりのためのリカレント教育や探究学習、アップサイクルについて考えていきたいと思います。



一般社団法人
若狭三方五湖観光協会
〒919-1331福井県若狭町鳥浜122-31-1
(道の駅三方五湖内)
TEL.0770-45-0113
FAX.0770-45-0129

若狭三方五湖
わんぱく隊
(探究型教育旅行)



協力:
アノミアーナ



若狭の海
de SDGs

